令和４年度　校報

やさかえ

【学校教育目標】
進んで学び　心豊かで
たくましい子どもの育成

【具体目標】
学ぶ子ども
助け合う子ども
きたえる子ども

発行　一関市立弥栄小学校　　令和４年６月２２日　　文責　栃内　宏之

協力することの素晴らしさを学んだ運動会

５月２１日（土）に、運動会が行われました。

晴天のため朝から気温が高く、じっとしていても汗がでてくるような天候でしたが、子供たちは、運動会に先んじて行われた「鶏舞引き継ぎ式」の始まりから閉会式後に「ありがとうございました。」と挨拶するまで、決して気持ちを緩めることなくがんばり通しました。

富沢神楽保存会の皆様のご協力のもと４～６年生の子供たちが演舞した「鶏舞」には、見る者の目を引き付ける躍動感があり、３年生以下の子供たちも、憧れの気持ちからか食い入るように見つめていました。

１年生の石川瑞さん、佐々木暁さんの元気いっぱいの「開会の言葉」で始まった運動会では、組ごとに団結し精いっぱいの声と動きを見せた「応援合戦」、力強い走りの「徒競走」や「全校リレー」、ほっこりとさせられたチャンスレースや親子リレー、動きをそろえた１～３年生のかわいらしい表現と、競技に演技に応援に、子供たちは全力で取り組みました。係の仕事を行った３年生以上の子供たちも、責任感のある活動ぶりでした。

結果は、赤組１２８点、白組１３８点で、白組の優勝となりました。勝った嬉しさ、負けた悔しさはあったとは思いますが、終了後には、どの子供の顔にも満足そうな表情がありました。

このような素晴らしい運動会にすることができたのは、全校を引っぱろうと努力した５・６年生とそれに応えた下級生の「協力」があったからです。開会式での校長挨拶の中で、「努力はたし算、協力はかけ算」という話をしましたが、まさに一人一人の力を「協力」というかけ算で何倍、何十倍もの力に変え、大行事を大成功に導くことができた取組となりました。子供たち全員に、大きな拍手を送りたいと思います。

修学旅行に行ってきました！

６月２日（木）と３日（金）の２日間、５・６年生の子供たち１３名が、県内の盛岡市・花巻市へ修学旅行に行ってきました。

１日目には、岩山パークランド、初駒盛岡インター店（わんこそば体験）、盛岡市子ども科学館、盛岡手作り村を回り、つなぎ温泉に宿泊しました。２日目には、盛岡城址公園、県立博物館、宮沢賢治記念館、宮沢賢治童話村を見学しました。

昨年度、一昨年度に引き続き県内での修学旅行となりましたが、子供たちは「岩手の文化や歴史を学びルールを守って楽しい思い出をたくさんつくろう！」というテーマのもと、学ぶべき時にはしっかり学び、楽しんでよい時には思いっきり楽しみ、ルールもしっかり守りながら、たくさんの思い出をつくることができたようです。

思いっきり楽しんだパークランド

わんこそば１００杯が４人も！

博物館に弥栄の養蚕の展示があり感動

留守番隊もがんばりました！

５・６年生が、修学旅行で出かけている間は、４年生がリーダーとなり、普段行っている様々な活動を進めました。また、修学旅行中の晴天を願う「テルテル坊主」を校舎内につるしたり、５・６年教室の黒板に「おかえりなさい」のメッセージを書いたりと、子供たち同士の結びつきの強さを感じさせる姿でした。

力を合わせてプール清掃

６月９日（木）に、全校児童で分担しプール清掃を行いました。１年生は、プールの入り口や階段とプールサイド、２年生は、シャワーや足洗槽、うがい場、洗体槽、３年生は、更衣室やトイレ、４～６年生は、プールの壁や底を担当しました。

今年度も、保護者の皆様からご協力いただいたいて集めた米のとぎ汁を使って「ＥＭ発酵液」を準備し、事前に投入してから清掃を行いましたが、落ち葉が多くプールの底が滑りやすくなっていたので、予定以上に手間と時間がかかってしまいました。それでも子供たちは、時間いっぱい頑張って作業に取り組みました。

そのおかげで、予定通り６月１６日（木）には、プール開きを行い、２０日（月）に全校で１回目のプール学習を実施することができました。

床の汚れに大苦戦

弥栄を住みよい場所に　クリーンアップ運動

６月１４日（火）に、児童会によるクリーンアップ運動が行われました。

縦割り班の１班が国道２８４号線弥栄方面、２班が同じく平沢方面、３・４班は高桜方面、５班が学校周辺、６班が八幡神社方面、７・８班が石奈坂方面を担当し、道路の脇等に落ちているごみを拾って歩きました。

初めに児童会長の小野寺陽斗さんから「弥栄をきれいにして、自分もみんなも気持ちよく生活できる弥栄にしましょう。」という呼びかけがあり、全校の子供たちは、ごみを見逃さないように注意深く確かめながら、真剣に活動に取り組みました。

拾ったごみは、燃やせるごみが１ｋｇ（昨年２．４ｋｇ）、燃やせないごみが６．２ｋｇ（昨年３．１ｋｇ）、缶・ビンが５００ｇ（去年２．４ｋｇ）でした。

活動後に子供たちは、これからもごみを捨てる人、拾わない人ではなく、ごみを拾う人でありたいという思いを高めることができたようです。

学びを深めた地域での学習

○2年生　地域探検（長安寺、駐在所、市民センター）

６月９日（木）に、２年生が地域探検で、長安寺と駐在所、市民センターを訪ねました。どの場所でも子供たちの質問に丁寧に答えていただき、鐘つきや読経、パトカーの中の見学、トランポリン等、普段はできない体験もさせていただいたおかげで、子供たちの学習は、とても充実したものになりました。

○1･2年生　自然観察

６月２１日（火）に、１・２年生が生活科の自然観察で５区にある小川に行きました。

小川の中には、サワガニがいっぱい。小魚やエビ等もいて、弥栄の自然の豊かさを確かめることができました。サワガニをたくさん捕まえた子供たちは、「小川にカニがいなくなっては大変。」と、２匹だけ残して他のカニを小川に戻しました。

滝沢弥栄スポーツ少年団　県大会出場！

４年生の佐々木慎之介さんが所属し、本校の校庭でも活動している野球チーム「滝沢弥栄スポーツ少年団」が、５月に行われた一関地域の大会で優勝し「全国スポーツ少年団軟式交流大会県予選」に出場しました。弥栄小学校の他に滝沢小、一関南小の児童が所属する混合チームなのですが、県大会でもベスト８という成績を残しました。

言葉の大切さを考える

「たった一言が人の心を傷つける、たった一言が人の心をうるおす」という言葉がありますが、さまざまなメディアの影響を受け、普段使用する言葉が乱れているという指摘があります。コミュニケーションのツールとしての言葉は、薬にも毒にもなるもの。子供たちには、他の人とよりよく関わっていくために、使ってはいけない言葉、使うべき言葉を考えさせたいものです。

２・３年生教室に２年生の書いた「うれしいことば」というテーマの作文の掲示がありました。これからも、このような言葉があふれる弥栄小学校であって欲しいと願います。

何人かの作品を紹介します。

じょうずだね

小野寺　咲蓮

わたしは、学校で、てつぼうでさかあがりをしていたら、なみさんが、
「さかあがり、じょうずだね。」
といってくれました。とてもうれしかったです。

だいじょうぶ

さとう　えま

わたしは、ころんだとき、あんずちゃんに、
「だいじょうぶ。」
といってもらいました。うれしかったです。

いっしょに遊ぼう

木村　祐梨

わたしが、ひまだから、校ていで立っていたら、にこちゃんが、
「いっしょにあそぼう。」
と、さそってくれました。やさしいことばで、さびしい気もちはきえて、たのしくなるきもちになりました。

７月の主な予定

１日（金）	ＰＴＡ常任委員会・地区懇談会
４日（月）	集金日、弥栄っこテスト（算数）
５日（火）	児童のつどい
６日（水）	期末清掃①
７日（木）	七夕集会
８日（金）	午前授業、下校１２：１５、ＡＬＴ
１１日（月）	午前授業、下校１２：１５
１２日（火）	復興の日、保健委員会発表
１３日（水）	滝沢小学校６年生との交流会 期末清掃②
１４日（木）	期末清掃③
１５日（金）	ことばのつどい、ＡＬＴ 期末清掃④、委員会活動
１８日（月）	海の日
１９日（火）	校内独唱大会
２０日（水）	ＡＬＴ、個別面談、下校 14:35
２１日（木）	期末面談、下校１４：３５
２２日（金）	第１学期終業式 わかくさ号
２３日（土）	夏季休業 ※８月２２日（月）まで ３１日間